

=====
=====
<< 「ナスカ・プロETMビュー」バージョン情報 >>

2011.01.24 - 2017.09.19
=====

[Rel1.34]:2017.09.19

[Ver1.34]:2017.09.19

<ナスカ・プロETMビュー>

- 1) 描画：固定サイクルの描画で「位置決めで切削をしたため一時停止します。」エラーが出る場合がある問題を修正しました。

[Rel1.33]:2016.12.02

[Ver1.33]:2016.12.02

<ナスカ・プロETMビュー>

- 1) 解析：IJ形式の円弧ブロックで交点計算エラーになる場合がある問題を修正しました。
- 2) 解析：プログラム番号やサブプロリターンコードと同一行にある移動コード等が無視される問題を修正しました。
- 3) 表示：複数プログラムある2番目以降のプログラムエラーのエラー行がずれてしまう問題を修正しました。

[Rel1.32]:2016.02.01

[Ver1.32]:2016.02.01

<ナスカ・プロETMビュー>

- 1) Windows10に対応しました。
- 2) 解析：円弧の工具径補正で解析エラーになる場合がある問題を修正しました。

[Rel1.31]:2015.11.02

[Ver1.31]:2015.11.02

<ナスカ・プロETMビュー>

- 1) 解析状態表示：解析状態表示の「プログラム番号」にコメントも表示するように修正しました。
- 2) 解析：ブラザーの工具交換コード「G100」に対応しました。
- 3) 解析：円弧補完において円弧の半径が始点-終点間の1/2以下で、エラーしない場合がある問題を修正しました。
- 4) 解析：G91でワーク座標系指定したとき、設定したワーク座標系に移動しない場合がある問題を修正しました。
- 5) 解析：固定サイクルの繰り返し回数0回の際の動作を修正しました。
- 6) 解析：G92と移動指令が同一行にあるとき、G92が解析されない場合があるため、G92を解析できるように修正しました。

[Rel1.30]:2014.04.21

[Ver1.30]:2014.04.07

<ナスカ・プロETMビュー>

- 1) Windows8.1に対応しました。
- 2) 解析条件設定：拡張子の設定に、拡張子なしとワイルドカードによるすべての拡張子が登録できるようになりました。

[Rel1.29]:2013.12.02

[Ver1.29]:2013.11.18

<ナスカ・プロETMビュー>

- 1) 解析状態表示：プログラム番号検索の上限数を64個から512個に拡大しました。
- 2) 解析：予期しないオフセットCのエラーが出力される場合がある問題を修正しまし

た。

[Rel1.25]:2013.01.15

[Ver1.25]:2012.12.11

<ナスカ・プロETMビュー>

- 1) 条件設定：負数の入力がしやすくなるように変更しました。
- 2) カスタムマクロ：深度2以上のデータでカウントレベルがずれている問題を修正しました。
- 3) 解析状態表示：サブプロ内でシーケンス指定呼び出しをする際に、プログラム番号が更新されない問題を修正しました。
- 4) 解析：先読みブロック数以上移動のないブロックが連続してもエラーが出ない問題を修正しました。
- 5) 解析：切刃長が不足しているのにエラーしない場合がある問題を修正しました。
- 6) 解析：「工具番号xxが設定されてません」のエラーが毎行出てしまう場合がある問題を修正しました。
- 7) 解析：読み飛ばすGコードがあると、行内の他のGコードも読み飛ばされる問題を修正しました。
- 8) 描画：初期工具選択の工具に描画が更新されない場合がある問題を修正しました。
- 9) 描画：未登録の工具番号を使うと描画速度が遅くなる問題を修正しました。
- 10) 描画：径補正を行い、Zが移動する行が複数ブロックにわたる場合、描画が正しくない場合がある問題を修正しました。

[Rel1.22]:2012.05.22

[Ver1.22]:2012.03.15

<ナスカ・プロETMビュー>

- 1) 解析：G66で呼び出されるプログラムが同一ファイル上にない場合、モーダル呼び出しができない問題を修正しました。

[Rel1.21]:2012.02.13

[Ver1.21]:2012.01.30

<ナスカ・プロETMビュー>

- 1) 起動：ライセンスが見つからない場合でも、30回までは試用期間として正規版同等の機能が使用できるようになりました。
- 2) オプション：ナスカビューARAの試用期間動作に対応しました。

[Rel1.20]:2012.01.01

[Ver1.20]:2011.12.05

<ナスカ・プロETMビュー>

- 1) 起動：ライセンスが見つからない場合は通常体験版で動作するように変更しました。
- 2) 描画条件設定：ワーク形状設定を円柱に設定しても円柱にならない場合がある問題を修正しました。
- 3) 機能：コマンド中にNCプログラムを編集すると強制終了する場合がある問題を修正しました。
- 4) 解析：初期工具の工具番号が0番でないとき、工具交換時に意図しないエラーが発生する問題を修正しました。

[Rel1.19]:2011.11.01

[Ver1.19]:2011.10.20

<ナスカ・プロETMビュー>

- 1) 工具設定：機能アップしました。
- 2) 工具設定：NCプログラム読み込み時、工具設定を更新できるようになりました。
- 3) 解析結果表示：工具情報を編集・選択できるようになりました。

- 4) 解析状態表示：解析状態タブ内で右クリックすると強制終了する問題を修正しました。
- 5) 描画：ナスカ編集から起動した時、ナスカ編集を終了すると描画ができなくなる問題を修正しました。
- 6) オプション：ナスカビューARA起動時に表示精度の設定が反映されない問題を修正しました。
- 7) 解析：3桁のGコードを使用すると強制終了する場合がある問題を修正しました。
- 8) 補正解析：NCプログラムの誤差が許容範囲内であってもエラーが発生してしまう場合がある問題を修正しました。
- 9) カスタムマクロ：コモン変数の初期化方法の設定が反映されていない問題を修正しました。

<工具設定>

- ※ 工具設定アプリケーション (NProETMTools.exe) は、CPOL (Code Project Open License) の下でライセンスされた CGridListCtrlEx ライブラリを使用しています。
(ライセンス条項：<http://www.codeproject.com/info/cpol10.aspx>)
- 1) 工具設定表：登録可能な工具本数を1024本に拡張しました。
 - 2) 工具設定表：値をクリックして簡易的な編集ができるようになりました。
 - 3) CSV入出力：工具情報をCSV形式で入出力できるようになりました。
 - 4) 編集：工具の追加・削除・複写ができるようになりました。
 - 5) 編集：工具詳細設定でホルダ情報を自動設定できるようになりました。

[Rel1.18]:2011.06.30

[Ver1.18]:2011.06.03

- 1) 画面表示：表示精度を任意に変更できるようになりました。

[Rel1.17]:2011.05.16

[Ver1.17]:2011.03.29

- 1) 解析条件設定：ワーク座標系のフィックスチャオフセット設定欄がスクロールしない問題を修正しました。
- 2) 解析：最大有効桁数が"0"に設定されている場合、最大有効桁数の確認をしないよう変更しました。
- 3) 解析：径補正番号が129番以上の時、意図しない補正番号エラーが発生してしまう問題を修正しました。
- 4) 解析：固定サイクルを描画すると[解析条件設定]のワーク座標系/工具長補正/工具径補正の設定が書き換わる問題を修正しました。
- 5) 解析：固定サイクルG83が正しく解析できない問題を修正しました。
- 6) 補正解析：G18/G19の円弧指令で解析エラーが発生する問題を修正しました。
- 7) 補正解析：補正した結果、要素が微小な距離で繋がらない場合、距離が移動最小単位内であってもエラーが発生してしまう問題を修正しました。
- 8) カスタムマクロ：深度のあるデータで強制終了する場合がある問題を修正しました。

[Rel1.16B]:2011.03.04

[Ver1.00]:2011.02.24

- 1) 解析状態表示：同一ファイル内のサブプロ描画中、[描画中プログラム]の表示が正しくない問題を修正しました。
- 2) 解析状態表示：[切削範囲表示]の送り速度の範囲に、位置決め速度を適用しないよう修正しました。
- 3) 解析状態表示：線描画モードの時、1ブロック高速描画で解析状態表示が更新されてしまう問題を修正しました。
- 4) 解析状態表示：[プログラム番号]で[すべてを選択]で検索しても先頭から描画を開始できない場合がある問題を修正しました。
- 5) 解析状態表示：G41/42 径補正の描画中、機械座標が正しくない問題を修正しました。

- 6) 解析状態表示：工具番号が7桁以上の場合にソフトが強制終了する問題を修正しました。
- 7) 描画条件設定：設定可能な最小ポリゴン数より小さいポリゴン数を設定できてしまう問題を修正しました。
- 8) オプション：ナスカViewARAの起動に失敗した場合のエラーメッセージが正しくない問題を修正しました。
- 9) NCデータの展開：終了コードが重複してしまう問題を修正しました。
- 10) 画面表示：解析エラーが発生した直後に、フィット機能の表示範囲が正しくない問題を修正しました。
- 11) 工具径描画：-Rの円弧部分に工具径表示が正しく表示されない問題を修正しました。
- 12) 解析：小数点無の単位に関係なく、最大有効桁数の確認を行うよう修正しました。
- 13) 解析：ワーク座標系設定の指令で、座標が更新されない問題を修正しました。
- 14) 解析：[描画条件設定]>[ワーク設定]>[基準座標 Z]の変更が、Z最大切込量のチェックに反映されない問題を修正しました。
- 15) 補正解析：微小な移動が連続すると、軌跡が乱れる場合がある問題を修正しました。
- 16) 補正解析：円弧を含むデータで、意図しない工具径補正エラーが発生する場合がある問題を修正しました。
- 17) 補正解析：工具径補正の結果Rが消滅する場合に、意図しない工具径補正エラーが発生する問題を修正しました。
- 18) サブプロ：サブプロリターンコードの設定に関わらず、“M99”でリターンコードエラーが発生する問題を修正しました。
- 19) サブプロ：外部ファイルの呼び出しで、プログラム番号4桁のファイル名に対応しました。
- 20) サブプロ：プログラム番号アドレスが'0'の場合、':'を同等に解析できるように対応しました。
- 21) カスタムマクロ：システム変数の一部が、正しく更新されない問題を修正しました。

=====
[Rel1.16]:2011.01.24

[Ver1.00]:2011.01.11

第一出荷バージョン
